

# ビジュアルプレゼンター HV-800SX 取扱説明書

## **VISUAL PRESENTER**



ご使用に先だち取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保存してください。

安全上のご注意

# 安全にお使いいただくために 必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を安全に正しくお使いいただき、あな たや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守ってい ただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



図記号	弓の意味
$\triangle$	名称:注意 意味:注意(しなければならないこと)を示すもので、 具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
$\bigcirc$	名称:禁止 意味:禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体 的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称:風呂場・シャワー室での使用禁止 意味:製品を風呂場やシャワー室で使用することで火 災・感電などの損害が起こる可能性を示すもの で、図の中に具体的な禁止内容が描かれていま す。
	名称:接触禁止 意味:接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示す もので、図の中に具体的な禁止内容が描かれてい ます。
	名称:分解禁止 意味:製品を分解することで感電などの傷害が起こる可 能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が 描かれています。
0	名称:強制 意味:強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注 意内容は近くに文章や絵で示します。
<b>R</b>	名称:ACアダプタをコンセントから抜け 意味:使用者にACアダプタをコンセントから抜くよう 指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描 かれています。



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に 交換をご依頼ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。 内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。





注意	
移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグ をコンセントから抜く。外部の接続コードを外したことを 確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感 電の原因となることがあります。	
お手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセント から抜いて、照明ランプや機器が熱くないことを確認して から行う。	$\underline{\mathbb{N}}$
この機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のため 必ず電源プラグをコンセントから抜く。 火災の原因となることがあります。	
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。 コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。	$\bigcirc$
キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター 止めをする。 動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	$\bigcirc$
湿気やほこりの多い場所に置かない。 火災・感電の原因となることがあります。	$\bigcirc$
調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるよ うな場所に置かない。 火災・感電の原因となることがあります。	$\bigcirc$
この機器に乗ったり、重いものを乗せない。特に、小さな お子様のいるご使用環境ではご注意ください。倒れたり、 こわれたりしてけがの原因となることがあります。	$\bigcirc$



## 使用上のご注意

本機は日本国内用に作られたものです。必ずAC100V、50Hzまたは 60Hzでお使いください。

電源の異なる外国ではご使用になれません。

保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないで ください。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かな いでください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度:5~35 湿度:30%~85%以下(結露しないこと) 本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。

シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。

カメラレンズを直接太陽に向けないでください。撮像不能になることが あります。

乾電池についてのご注意

- ・長時間使用しないときは、取り出してください。
- ・充電式乾電池(Ni-Cd等)は使用しないでください。
- ・新旧、異種の乾電池を混用しないでください。

・充電したりショートさせたりしないでください。

# もくじ

_																	-	-			
1.	各部の名称	• •	• •	• •	•	• •	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	• '	10
	外観・・・・							•						•	•		•	•			10
	フロントパネ	ル・・					•	•						•	•		•	•	•	• •	10
	操作パネル・	•••		• •			•	•						•	•		•	•	•	• •	11
	背面パネル・	• • •		• •	• •	• •	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	•	• •	12
	ワイヤレスリ	モコン	•••	••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	•	••	13
2.	ワイヤレス	リモコ	ンに	21	τ	•	•	•	•	•	•	•••	•	•	•	•	•	•	•	• •	14
	準備・・・・	• • •	• • •	•••			•	•						•	•		•	•	•	•••	14
_																					
3.	マワスにつ	612	••	••	•	••	•	•	•	•	•	••	•	•	•	•	•	•	•	• '	15
4	本体のヤッ	トアッ	プ	• •	•	• •	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	16
			5	۲. ۱	±./±																40
	モーター、ノ	ロンエク	ノツーの	このが	安約2 つ 地約	 با عد	• ന‡	。 立 4主		:	•••							•			10
	アノロクロ	ヾ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	リ姉丁々	と付.	ノ(茂i こたt	品とい	のた	女約	; ሙt	。 幸⁄结		:		:			:	:			17
	コノホン	ットしり	コハノ	」」加丁	ー です レ の	オノ作	戊百		0Jf	女称							Ì				17
		(「」」「「」」	ショッン	「RR 百百 ・ ・	- v.	· • •	•	•				•		•				•			17
	信号割付																				17
	端子配列						•	•						•	•		•	•	•		17
5.	本体の収納	• •	••	••	•	• •	•	•	•	•	•	••	•	•	•	•	•	•	•	• '	18
6	資料提示の	操作手	順		•		•	•	•	•	•		•		•	•	•	•	•	•	18
0.		这些人上	ᄪᆕᅷ	z +⊟∠	<u>ት</u> መነ	寄出	<b>*</b> >†	品作	==1	旧古											10
	山戸初なこの	貝科でか	<sub>E</sub> 小9 <sup>・</sup> ビの诱i	るる「肉」の「肉」の「肉」の「肉」の「肉」の「肉」の「肉」の「肉」の「肉」の「肉」の	コの  国を:	间中 提示	よぼ	彩ける場	·于   合	帜 の館	「山山」 「山山」	・ た垣	≜4/E∃	≨∭	百						10
	X21124	114.60		e q 1	7 6		2 6	J -1	יםי		1-	KI -0'		J //L	×						15
7.	各種機能	• • •	• •	• •	•	•••	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	• 2	20
	照明 ・・・・			• •			•	•						•	•		•	•	•	• •	20
	ズーム・・・	• • •		• •	•••	• •	•	•	• •	•	•••	•	• •	•	•	• •	•	•	•	• •	20
	入力選択 ・・	• • •		• •	•••	• •	•	•	• •	•	•••	•	• •	•	•	• •	•	•	•	• •	21
	映像、音潮	声入出力	」端子は	刀換-	-覧ā	長・	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	•	• •	21
	モニター出力	•••	•••	• •	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	•	••	21
	対応信号-	一覧表	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	•	••	22
	電子拡大・・	• • •	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	•	••	22
	カラー / 白黒	切換・	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	•	••	23
	ボジ / ネガ反	転・・	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	• •	••	23
	画像回転 ・・	• • •	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	• •	••	23
	ノリース・・	•••	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	• •	••	23
		· · · ·	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	•••	•	•	•••	•	•	• •	••	23
	ホワイトハラ	<u>ノス・</u>	•••	•••	•••	•••	•	•	•••	•	•••	•	••	•		••	•	•	•	••	24
	ブイリス・・ フォーカフ ・			•••						:		:									24
	ノッニカス・ オートフ	* - 7 7												•				•			25
	雪動マー	ュアルニ	,	77			•					•		•				•			26
	电動くー・	ュノルノ ムーブ種	訪作に	- - -	- ·		•					•		•			•	•			26
		コーン』 取付座!!	2011	τ.				•													27
	LCDT	出力端	2 2 0 1 7 への1	こ 淁続し	20	いて								•			•	•			27
	パソコンリン	クソフ	- Ima	age N	/ate	ここ	0	117	۰.					•	•		•	•	•		27

8. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ)・・・・・・2	28
メインメニューについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
ホワイトバランス設定時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
カンマ設定時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
IPアドレス表示時 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
9 ネットワーク機能について・・・・・・・・・・・・・・・・	1۱
	71 21
設定前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
ネットワークへの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
ネットワークの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
ネットワーク設定の初期化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
準動画表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
静止画表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
遠隔操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
FTPクラインアント機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
設た。 操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30 36
FTPサーバ機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
telnetサーバ機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
	37
イットリークの設定項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37 37
FTPサーバ仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
10. RS-232C について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
セットアップの方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
接続ケーブルの結線方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
通信コマンドー覧表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
テータノオーマット $ au$ 家 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41 42
応答データフォーマット(本機 パソコン)・・・・・・・・・・・・・・・	42
通信仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
接続について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
11. <b>故障かな?と思ったら ・・・・・・・・・・・・</b> ・・・・・・・・・4	3
照明ランプ ( 蛍光ランプ ) について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
12. 仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
総合仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
ネットワーク仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
本体カメラ部仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
照明表直 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46 46
いゅん いちょう マン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46

## 1. 各部の名称

外観



フロントパネル



18. オートフォーカスボタン

	名称	働き	参照ページ
16.	照明ボタン	照明のON/OFFに使用します。	P.19, P.20
17.	ズームボタン	映像のサイズを変えるときに使用します。	P.19, P.20, P.25
18.	オートフォーカスボタン	自動でピント合わせをするときに使用 します。ワンショットオートフォーカス 方式 (FOCUSFREE)です。	P.19, P.25



	名称	働き	参照ページ
19.	入力選択ボタン	入力系統の切換えに使用します。	P.21
20.	モニター出力ボタン	TVモニターに出力する信号を選択します。	P.21, P.22
21.	電子拡大ボタン	映像を2倍に拡大するときに使用します。	P.22
22.	カラー / 白黒切換ボタン	文書などの白黒原稿を提示するときに使用します。	P.23
23.	ポジ / ネガ反転ボタン	ネガフィルムを提示するときに使用します。	P.19, P.23
24.	画像回転ボタン	映像を回転するときに使用します。 1回押すごとに、反時計回りに90 ずつ回転します。	P.23
25.	フリーズボタン	画像を一時的に静止するときに使用します。	P.23
26.	画像転送ボタン	ネットワーク上のホスト(パソコン等)に 静止画ファイルを保存するときに使用します。	P.36
27.	ホワイトバランスボタン オート / ワンプッシュ	オートモードとワンプッシュモードを切換える ときに使用します。	P.24
28.	コントラストボタン	文書などの文字をはっきり見やすくするときに使用します。	P.23
29.	アイリスボタン	画面の明るさを調節するときに使用します。	P.24
30.	フォーカスボタン	電動マニュアルでピント合わせをするときに使用します。	P.25, P.26

#### 背面パネル



	名称			
31.	<b>電源受け口</b> [AC IN]	電源コードコネクタ差し込み口です。	P.18	
32.	<b>電源スイッチ</b> [POWER]	電源のON / OFFを行います。	P.18	
33.	LCD <b>モニター出力端子</b> [DC12V]	DC12V及び映像が出力されます。付属のLCD モニター接続ケーブルを使用することにより別売 のLCDモニター「LM-5011N」と接続できます。 [注] LM-5011N以外の機器は接続しないでください。	P.27	
34.	マウス端子[MOUSE]	付属品のマウスを接続します。	P.15	
35.	RS-232C <b>端子</b> [RS-232C]	<b>パソコンから本体を制御するときに、</b> RS-232C <b>ケーブルを接続します。</b> [注]本体制御にUSB端子を使用しているときは、使用できません。	P.39	
36.	Ethernet端子 [Ethernet]	ネットワーク機能を利用するときにEthernetケーブルを接続します。	P.31, P.32	
37.	USB <b>端子</b> [USB]	<b>付属の</b> USB <b>ケーブルを接続し、付属の</b> CD-ROM 「Image Mate」で画像転送や本体の制御を行います。 [注] 本体制御にRS-232Cを使用しているときは、使用できません。	P.27	
38.	<b>アナログ</b> RGB <b>出力端子</b> [OUTPUT・RGB OUT]	液晶プロジェクターやPCモニターなどRGB入力 機器に接続すると、映像が出力されます。	P.21	
39.	<b>ビデオ出力端子</b> [OUTPUT·S-VIDEO/VIDEO] S <b>ビデオ</b> (ミニDIN4P) コンボジットビデオ(RCAビンジャック)	TV <b>モニターなど</b> NTSC/PAL <b>用モニターに</b> 接続すると、映像が出力されます。	P.21	
40.	音声出力端子	音声入力機器に接続すると、音声が出力されます。	P.21	
41.	<b>映像入力端子</b> 1	入力選択がRGB1のときに、この端子からの映像が アナログRGB出力端子より出力されます。	P.21	
42.	<b>映像入力端子</b> 2	入力選択がRGB2のときに、この端子からの映像が アナログRGB出力端子より出力されます。	P.21	
43.	音声入力端子1	入力選択がRGB1のときに、この端子からの音声が 音声出力端子より出力されます。	P.21	
44.	<b>音声入力端子</b> 2	入力選択がRGB2のときに、この端子からの音声が 音声出力端子より出力されます。	P.21	

45.	ディップスイッチ	次の道 [A 解・S [B ・N [C : : : : : : : : : : : : : : : : : :	の通り切換えが行えます。         [A] キー:RGB出力端子[RGB OUT]からの映像出力の 解像度の切換えを行います。         SXGA · XGA         [B] キー:TV出力方式の切換えを行います。         ·NTSC · PAL         [C] キー:TV出力の画面サイズの切換えを行います。         ·オーパースキャン · アンダースキャン         [D] キー:ネットワーク機能の設定を工場出荷設定に初期化します。         ·通常作動 · 初期化         · 和国人         · A         · A										
			A B C D										
		0	SXGA	NTSC	オーバースキャン	通常作動							
		1	XGA	PAL	アンダースキャン	初期化							

[注] ディップスイッチのキーを切換えるときは、必ず本機電源スイッチをOFFにしてください。

#### ワイヤレスリモコン



	名称	働き	参照ページ
46.	アイリス オープン [IRIS OPEN]	自動アイリスの絞りを開くときに使用します。	P.24
47.	アイリス クローズ [IRIS CLOSE]	自動アイリスの絞りを閉じるときに使用します。	P.24
48.	アイリス ノーマル [IRIS NORMAL]	自動アイリスを初期値に戻すときに使用します。	P.24
49.	フォーカス N [FOCUS NEAR]	ピントを手前側へ移動するときに使用します。	P.25, P.26
50.	フォーカス F [FOCUS FAR]	ピントを遠方側へ移動するときに使用します。	P.25, P.26
51.	<b>ズーム 望遠</b> [ZOOM TELE]	望遠側へズーミングするときに使用します。	P.19, P.20, P.25
52.	<b>ズーム 広角</b> [ZOOM WIDE]	広角側へズーミングするときに使用します。	P.19, P.20
53.	入力選択 [INPUT]	入力系統の切換えに使用します。	P.21
54.	ランプ [LAMP]	ランプのON / OFFに使用します。	P.19, P.20
55.	ムーブ[MOVE]	[プリセット] <b>で記憶した機器の使用状態を</b> 呼び出します。	P.26
56.	プリセット [PRESET]	機器の使用状態を記憶します。	P.26
57.	オートフォーカス [AF]	自動でピント合わせするときに使用します。	P.19, P.25

## 2. ワイヤレスリモコンについて

赤外線の発光部を本体の赤外線受光部に向けて希望の動作のボタンを押します。 太陽光やインパータ蛍光灯の近く等、周囲の状況により受信可能範囲が短くなることが あります。

また蛍光灯等の条件により受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を 変更するなどの対処をしてください。

#### 受信可能範囲

距離 :赤外線受光部正面から約7m以内

角度: 赤外線受光部から上下左右約30 %以内



#### 準備

裏面の電池ケースカバーを、[ ♥ OPEN ] マーク部分を押し下げながら矢印の方向にず らして外します。

電池ケース内の表示の向きに従って、単4乾電池2個を入れます。

- [注] + の極性は指示通り正しく入れてください。
- [注] 乾電池の寿命は使用条件、種類により異なりますが、約1年で新しいものと交換し てください。
- [注] 付属の乾電池は、動作確認用のものですので、有効使用期間は保証されません。

### 3. マウスについて



クロール機能が働きます。 ・マウスホイール…… 電子画像拡大時に拡大画面の上下スクロールに使用します。 ・右ボタン……………… ポインター表示中にクリックすると、ポインターが指し ている位置を中心として電子画像拡大が働きます。

[注] OSDメニューで上でクリックすると、メニューの機能が優先されます。

参照	・電子拡大	P.22
	• OSD	P.28

- [注] マウスを使用する場合は、本体の電源を投入する前に接続してください。
- [注] 付属のマウスを使用してください。 市販のマウスをご使用の場合、動作保証されません。
- [注] OSD表示は、プロジェクターなどを使用して、大きな投映サイズでお使いになる ことを前提に設計されております。手元のモニター及びTVモニターなどでは、表 示が見にくいことがあります。

## 4. 本体のセットアップ

- (1) 資料照明アームを本体に対して止まる まで開きます。
   右図の1のほうから片方ずつ開きます。
- (2) 支柱ロック解除レバーを押し支柱を起こします。支柱ロック解除レバーが戻る位置まで支柱を引き起こします。このとき完全にロックがかかるまで引き起こします。
- (3) カメラヘッドを図のように止まるまで回転させます。

- (4) カメラヘッドを回転させレンズ部をス テージの方へ向けます。
- (5) 付属の電源コードを本機の電源受け口 およびコンセントに接続します。

#### モニター、プロジェクターとの接続

本機では、ディップスイッチによって下記設定の切換えを行えます。接続する環境に合わせてご使用ください。出荷時の設定は下表の通りです。

		初期	設定
キー	機能	キー選択	内容
A	映像出力の切換え	0	SXGA <b>出力</b>
В	TV <b>出力方式の切換え</b>	0	NTSC
С	TV出力の画面サイズの切換え	0	オーバースキャン
D	ネットワーク機能の設定の初期化	0	通常作動

- [注] 本機および接続する周辺機器を保護するため、接続するときは必ずすべての機器の 電源スイッチをOFFにしてください。
- [注] ディップスイッチのキーを切換えるときは、必ず本機電源スイッチをOFFにしてく ださい。
- [注] 接続ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルのプラグを持ってください。

アナログRGB入力端子を持つ機器との接続

本機アナログRGB出力端子[OUTPUT・RGBOUT]と、アナログRGB入力端子を持つ機器 を付属のアナログRGBケーブルまたは市販の接続ケーブルで接続します。

このとき、表示の位置が中心からずれることがありますが、接続した機器側で水平、垂 直位置をマニュアル調整してください。

また、液晶プロジェクターでは、画面に縦縞が現れることがありますが、プロジェクタ ー側のドットクロック周波数をマニュアル調整することで、軽減することができます。



コンポジットビデオ入力端子を持つ機器との接続

付属のRCAピンプラグ付きビデオ / オーディオケーブルで接続してください。



Sビデオ入力端子を持つ機器との接続

本機Sビデオ出力端子(ミニDIN4P)と、Sビデオ入力端子付きモニターを接続します。 Sビデオ出力をご使用の場合は市販の接続ケーブルをお求めください。

使用する機器がY/C分離のコネクタになっている場合は変換アダプターが必要となります。



#### アナログRGB信号について

信号割付

	5	4	3	2	1	_
$\bigcirc$	0 6	。 ) (] )	。 ) (8 )	。 ) ⑦ 。	。 ) () () ()	0
	15	14	13	12	11	

映像信号	アナログ(	).7V(p-p) 75	終端
水平同期信号	TTL <b>レベル</b>	(正/負極	性)
垂直同期信号	TTL <b>レベル</b>	(正/負極	性)

DSUB 15P シュリンク端子 (メス)

#### 端子配列

ピンNo.	名 称	ピンNo.	名 称	ピンNo.	名 称
1	映像信号(赤)	6	GND (赤)	11	GND
2	映像信号(緑)	7	GND(緑)	12	N.C
3	映像信号(青)	8	GND (青)	13	水平同期信号
4	N.C	9	N.C	14	垂直同期信号
5	GND	10	GND	15	N.C

## 5. 本体の収納

- (1) **電源スイッチをOFFにして、電源コー** ドおよび接続ケーブルを抜きます。
- (2) カメラヘッド部を図の位置まで止まる まで回転させます。
  - [注] カメラヘッド部は必ず図の位置にしてください。
     ほかの位置で収納しますと、ステージ面や、レンズをいためることがあります。
- (3) 支柱ロック解除レバーを押してロック を外し、支柱を倒します。
  - [注] 支柱は図の位置が所定の収納状態 です。絶対に無理な力を加えない でください。
- (4) 左右の資料照明アームを畳みます。必 ず右図の5のほうから畳んでください。







## 6. 資料提示の操作手順

印刷物などの資料を提示する場合の簡単な操作手順

- (1) 電源スイッチをONにします。
  - [注] モニターとの接続は前もって 行ってください。
  - [注] 電源スイッチをONにすると資
     料照明が点灯します。
  - [注] 電源スイッチをOFFにした直後にONにした場合は、本機が 作動しないことがあります。
     再起動の場合は、数秒おいてから電源スイッチをONにしてください。



(2) ステージ面に被写体を置き、被写体の大きさに応じてモニター画面を見ながらフロントパネルのZOOMボタン([TELE][WIDE])またはリモコンの[ズーム](ZOOM)ボタンで画像のサイズを調整します。

(3) **フロントパネルの** [AUTO FOCUS]

ントを合わせます。

ボタンまたはリモコンの [オートフ ォーカス ] (AF) ボタンを押し、ピ

[注] ピントが合う範囲は、ズーム

[望遠](TELE)最大側でステージから約10cmの高さまでです。

フロントパネル



リモコン



フロントパネル



リモコン



LAMP

D) (C

電子拡大 カラー/白黒 ポジ/ネガ

UPPER

#### スライドフィルムなどの透過資料を提示する場合の簡単な操作手順

 フロントパネルの[BASE]ボタンまた はリモコンの[ランプ](LAMP)ボタ ンを押し、ステージ内蔵のペース照明 (透過資料照明)を点灯させます。

フロントパネル



BASE

W

TELE

ホワイトバランス

(2) ネガフィルムを提示するときは、操作 パネルの[ポジ / ネガ]ボタンを押し、 ネガに切換えます。

(3) ベース照明を消すときは再度フロント パネルの[BASE]ボタンまたは、リモ コンの[ランプ](LAMP)ボタンを押 します。





## 7. 各種機能

#### 照明

印刷物などの資料を提示するための資料 照明とスライドフィルムやネガフィルム などの透過資料を提示するためのベース 照明が標準装備されています。 フロントパネルのLAMPボタン

([UPPER] [BASE]) またはリモコンの [ランプ](LAMP) ボタンを押すと、1~3 秒して蛍光ランプが点灯します。 リモコンは[ランプ](LAMP) ボタンを

ー回押すごとに、資料照明点灯 ベース 照明点灯 消灯を繰り返します。

電源投入時は資料照明が点灯します。 ランプを消すときは再度同じボタンを押 します。

- [注] 資料照明とベース照明を同時に点 灯させることはできません。
- [注] 照明ランプは資料面の照度が不十 分なとき、あるいは立体物を提示 する場合にご使用いただきます と、演色性の良い鮮明な映像が得られます。

### ズーム

フロントパネルのZOOMボタン[TELE] またはリモコンのズームボタン[望遠] (TELE)を押すと、映像のサイズが徐々 に大きくなります。





リモコン







リモコン



フロントパネルのZOOMボタン[WIDE] またはリモコンのズームボタン[広角] (WIDE)を押すと、映像のサイズが徐々 に小さくなります。

またZOOMボタンを押しつづけることに より、ZOOM動作が早くなります。 (倍速動作機能)





リモコン



#### 入力選択

接続ケーブルを差し換えることなく、パ ソコンやエルモ資料提示装置「HV-100XG」 など2台の映像を入力選択ボタンで簡単に 切換えてPCモニターに映し出すことがで きます。操作パネルの入力選択ボタン ([RGB1][RGB2])またはリモコンの [入力選択]ボタンで切換えできます。表 示ランプの点灯は入力選択されている状 態を示します。

**リモコンは [入力選択] ボタンを一回押** すごとに本体カメラ RGB1 RGB2の切 換えを繰り返します。

入力選択では下表の切換えが可能です。

		出力される信号	映像出力端子	音声出	力端子
λ7	力選択		RGB	L	R
本	本体カメラ	ラ映像信号			
体	マイク	モノラル			
	本体カメラ映像信号				
G	外部映像信号1	RGB1			
B	外部音声信号1	ステレオ1(L/R)			
'	マイク	モノラル			
	本体カメラ映像信号				
G	外部映像信号2	RGB2			
B	外部音声信号2	ステレオ2(L/R)			
<b> </b> <sup>2</sup>	マイク	モノラル			

#### 映像、音声入出力端子切換一覧表

## モニター出力

TVモニターに出力する信号を選択します。 入力選択がRGB1またはRGB2を選択され ている状態で、操作パネルの「モニター 出力」[RGB1]または[RGB2]ボタンを押す と、表示ランプが点灯し、外部入力端子 RGB1またはRGB2に接続された機器の映 像が、TVモニターに映し出されます。操 作パネルの「モニター出力」[本体力メラ] ボタンを押すと、表示ランプが点灯し、 本体カメラの映像がTVモニターに映し出 されます。

[注] 外部入力端子RGB1およびRGB2に
 入力した信号をTVモニターに出力
 できるのは、次ページの表の周波
 数の信号です。





リモコン



#### 操作パネル



	見れ			47 /A	2 - E- 3	
信号		周波致		解像度(本)		同期信号の極性
	水平	垂直	ビクセルクロック			(P: 正極性 N: 負極性)
モード名	kHz	Hz	MHz	水平	垂直	HV
VGA1	37.861	85.080	31.500	640	350	P / N
VGA2	37.861	85.080	31.500	640	400	N / P
VGA3	37.972	85.039	35.500	720	400	N / P
VGA@60Hz	31.469	59.940	25.175	640	480	N / N
VGA@72Hz	37.861	72.809	31.500	640	480	N / N
VGA@75Hz	37.500	75.000	31.500	640	480	N / N
VGA@85Hz	43.269	85.008	36.000	640	480	N / N
SVGA@56Hz	35.156	56.250	36.000	800	600	P / P
SVGA@60Hz	37.879	60.317	40.000	800	600	P / P
SVGA@72Hz	48.077	72.188	50.000	800	600	P / P
SVGA@75Hz	46.875	75.000	49.500	800	600	P / P
SVGA@85Hz	53.674	85.061	56.250	800	600	P / P
XGA@60Hz	48.363	60.004	65.000	1024	768	P / P
XGA@70Hz	56.476	70.069	75.000	1024	768	N / N
XGA@75Hz	60.023	75.029	78.750	1024	768	N / N
XGA@85Hz	68.677	84.997	94.500	1024	768	P / P
SXGA1	67.500	75.000	108.000	1152	864	P / P
SXGA2	60.000	60.000	108.000	1280	960	P / P
SXGA3	85.938	85.002	148.500	1280	960	P / P
SXGA@60Hz	63.981	60.020	108.000	1280	1024	P / P
SXGA@75Hz	79.976	75.025	135.000	1280	1024	P / P
SXGA@85Hz	91.146	85.024	157.500	1280	1024	P / P
UXGA@60Hz	75.000	60.000	162.000	1600	1200	P / P
UXGA@65Hz	81.250	65.000	175.500	1600	1200	P / P
UXGA@70Hz	87.500	70.000	189.000	1600	1200	P / P
UXGA@75Hz	93.750	75.000	202.500	1600	1200	P / P
UXGA@85Hz	106.250	85.000	229.500	1600	1200	P / P
Mac 13	35.000	66.667	30.240	640	480	P / P
Mac 16	49.725	74.550	57.283	832	624	N / N
Mac 19	60.241	74.927	80.000	1024	768	N / N
Mac 21	68.682	75.062	100.000	1152	870	N / N
PC98	24.825	56.420	21.052	640	400	N / N

#### 対応信号一覧表

#### 電子拡大

映像の2倍拡大をします。

操作パネルの[電子拡大]ボタンで映像 の中央部が2倍に拡大されます。2倍拡大 時は表示ランプが点灯します。

拡大の範囲は、本体カメラの映像範囲内 のみです。

また、マウスの操作方法は以下のように なります。





- ・左ボタン……左ボタンのドラッグに合わせて画像がスクロールします。
- ・マウスホイール…拡大画面の上 下スクロールに使用します。
- ・右ボタン…電子拡大のON / OFFに使用します。
- [注] マウスポインター表示中に電子拡大を行った場合は、マウスの左ボタンはスクロール 機能になっていますので、マウスポインターのON / OFF及びOSDのON / OFFはでき ません。
   マウスポインター及びOSDのON / OFFを行うときは、電子拡大OFFの状態で行って ください。

#### カラー / 白黒切換

文書等の白黒原稿を提示するときに使用 します。モニターテレビ上での色のにじ みがない、より鮮明な画像が得られます。 通常はカラー表示の状態にしておきます。 操作パネルの[カラー/白黒]ボタンを 押すと表示ランプが点灯し、映像が白黒 になります。

再度 [ カラー / 白黒 ] ボタンを押すと表示 ランプが消灯し、通常の状態になります。

#### ポジ / ネガ反転

ネガフィルムを提示するときに使用します。 操作パネルの [ ポジ / ネガ ] ボタンを押 すと表示ランプが点灯し、映像が反転さ れます。

再度 [ ポジ / ネガ ] ボタンを押すと表示 ランプが消灯し、通常の状態になります。

#### 画像回転

操作パネルの [ 画像回転 ] ボタンを押す と画像が回転します。 [ 画像回転 ] ボタン を1回押すごとに、反時計回りに90 @ 像 が回転します。

#### フリーズ

操作パネルの[フリーズ]ボタンを押す と、本体カメラの画像が静止します。 再度[フリーズ]ボタンを押すと、フリ ーズが解除されます。

[注] 画像がフリーズ状態のときは、カ ラー/白黒切換などの機能は本体 カメラの出力に反映されません。

#### コントラスト

文書等の中間階調が少ない原稿を提示す るときに使用します。

文字や線と背景とのコントラスト(明暗 の差)を強くして、文字や線がはっきり した画像が得られます。

操作パネルの [ コントラスト ] ボタンを 押すと表示ランプが点灯し、コントラス トが強くなります。

再度 [ コントラスト ] ボタンを押すと表示 ランプが消灯し、通常の状態になります。

#### 操作パネル





#### 操作パネル



#### 操作パネル







#### ホワイトバランス

本機のカメラは、撮影する色のパランス を常に自動で調整(オートモード)して いますが、原稿等の配色によってはパラ ンスがくずれることがあります。このよ うなときは、ステージ面を撮影し、操作 パネルの[ホワイトパランス]ポタンを 押すとワンプッシュモードになり、表示 ランプが点滅した後点灯して、ホワイト バランスが固定されます。

再度 [ ホワイトバランス ] ボタンを押す と表示ランプが消灯し、オートモードに 戻ります。 操作パネル



[ホワイトパランス]ボタンを押したときの色温度のホワイトパ ランスに固定します。

- [注] 自動追尾可能な色温度範囲は、約3000K~8000Kです。
- [注] OSD上でホワイトバランスをマニュアルモードにした場合、ホワイトバランスが固定され、表示ランプは点灯した状態になります。表示ランプが点灯している状態で、 操作パネルの[ホワイトバランス]ボタンを押すと表示ランプが消灯し、オートモ ードになります。

#### アイリス

レンズのオートアイリスレベルを調整す ることができます。

操作パネルのアイリスボタン[オープン] またはリモコンの[アイリス オープン] (IRIS OPEN)ボタンを押すと、アイリス が開きます。

アイリスボタン [クローズ]またはリモ コンの [アイリス クローズ](IRIS CLOSE) ボタンを押すと、アイリスが閉 じます。

リモコンの [アイリス ノーマル ](IRIS NORMAL) ボタンを押すと、初期設定に 戻ります。

[注] 画面の明るさが暗く又は明るく感じるときは、アイリスのレベルを調節してください。

操作パネル





#### フォーカス

オートフォーカス

フロントパネルの [AUTO FOCUS] ボ タンまたはリモコンの [オートフォー カス](AF) ボタンを押すとオートフォ ーカス動作します。オートフォーカス動 作中はフロントパネルの表示ランプが点 減し、被写体にピントが合うと消灯しま す。本機はワンショットオートフォー カス方式です。一度ピントが合うとオ ートフォーカス動作は解除されるので、 その時のピント位置を維持します。 (FOCUSFREE)

フロント操作パネルのZOOMボタン [TELE]またはリモコンのズームボタ ン[望遠](TELE)を押して被写体の 映像サイズを最も大きくした状態でオ ートフォーカスを動作させると、より 高精度な映像になります。

下記のような被写体は、オートフォー カスではピントが合わない場合があり ます。この場合は、マニュアルフォー カスでピントを合わせてください。

- ・ 明暗の差(コントラスト)の少ない被写体
- ・ 横じま、格子模様など細かい繰り返 しパターンの被写体
- ・ 輝いていたり強い光を反射して光っ ている被写体
- 被写体の背景が明るいときや、明暗 がはっきりしすぎているとき
- ・ 画面全体が暗いとき
- ・ 被写体が遠くと近くに共にあるとき 動く被写体

オートフォーカス動作中に操作パネル のマニュアルフォーカスボタン[N] (NEAR)・[F](FAR)またはリモコ ンのマニュアルフォーカスボタン[フ ォーカスN](FOCUS NEAR)・[フ ォーカスF](FOCUS FAR)を押すと、 オートフォーカス動作は解除されます。

[注] ピントが合う範囲は、ズーム[望遠](TELE)最大側でステージから約10cmの高さまでです。



フロントパネル



リモコン







リモコン



#### 電動マニュアルフォーカス

立体資料などの任意の部分にピントを
 合わせる時に使用します。
 操作パネルのフォーカスボタン[N]
 (NEAR)・[F](FAR)またはリモコンのフォーカスボタン[フォーカスN]
 (FOCUS NEAR)・[フォーカスF]
 (FOCUS FAR)を押します。

 [注] ピントが合う範囲は、ズーム[望 遠](TELE)最大側でステージか ら約10cmの高さまでです。

プリセット・ムーブ動作について

本機には、機器の使用状態を記憶する機 能(プリセット)があります。

リモコンの [ムープ](MOVE) ボタンに よってプリセットが読み出されます。記 憶できる機器の使用状態は、以下の通り です。

- ・現在の画像のサイズ
- ・オートアイリスレベルの調整状態
- ・ホワイトバランス状態
- アパーチャのON / OFF状態
- ・ガンマの状態
- ・照明状態
- ・マイクレベルの状態



P.28

1. プリセットの方法 リモコンの [ プリセット ] ( PRESET ) ボタンを押すと、現在の機器の状態が記憶されます。

 ムーブの方法 リモコンの[ムーブ](MOVE)ボタンを押すと、プリセットの状態にセットされます。







#### LCD**モニター取付座について**

LCDモニターを取付けるときに、LCDモ ニター取付金具を本機に取付けるための 座です。

[注] LCDモニター(LM-5011N)および、LCDモニター取付金具はオプションです。HV-800SXには付属しておりません。



#### LCDモニター出力端子への接続について

本機LCDモニター出力端子を使用して、LCDモニター(LM-5011N)を 接続することができます。

- [注] LCDモニター出力端子へ接 続するときには、コネクタ の接続方向を確認してくだ さい。
- [注] LCDモニター接続ケーブル を使用する場合は、LM-5011Nに付属のACアダプタ およびビデオケーブルは使 用しません。
- [注] LCDモニター(LM-5011N) および、LCDモニター取付 金具はオプションです。 HV-800SXには付属してお りません。



9

CONT.

#### パソコンリンクソフト「Image Mate」について

付属の「Image Mate」をパソコンにインストールすることにより、次の操作ができます。

- ・パソコンへの画像データ転送
- ・パソコンによる本機の操作

詳しくは「Image Mate」のインストール説明書とCD-ROMの中の「manual.pdf」参照してください。

## 8. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ)

メインメニューについて



アイコン	名 称	機能
	資料照明切換	資料照明切換のON/OFFを切換えます。 電源投入時は、前回の状態保存内容に設定 されています。
	ペース照明切換	ベース照明のON/OFFを切換えます。 電源投入時は、前回の状態保存内容に設定 されています。
RGB	カラー / 白黒切換	画面のカラー / 白黒の設定を切換えます。 電源投入時の状態はカラーです。
<b>?</b>	ポジ / ネガ反転	画面のポジ / ネガ設定を切換えます。 電源投入時の状態はポジです。
°* C	画像回転	画像を反時計回りに90 回転させます。 電源投入時の状態は0 です。
<b>n</b>	フリーズ	静止画 / 動画の設定を切換えます。 電源投入時の状態は動画です。
A	アパーチャ切換	映像のメリハリ (エッジ強調)を切換えま す。電源投入時の状態は前回の状態保存内容 に設定されます。工場出荷時はONに設定 されています。

アイコン	名 称	機能
$\searrow$	ポインター	画面上のポインターの色及び形を変更する ときに使用します。左クリックするごとに アイコンのポインターが 『白矢印 青矢印 黄矢印 赤矢印』 『白ライン 青ライン 黄ライン 赤ライン』 の順に変わります。
	状態保存	現在の照明、ホワイトパランス、ズーム 画角、アパーチャ、ガンマ、オートアイリ スレベル、マイクレベルの各状態を保存し ます。ここで保存された内容は次回の電源 投入時に反映されます。
	初期化	各機能の設定状態を工場出荷時に戻します。
NEAR FAR	フォーカス NEAR/FAR	レンズのフォーカス調整を行います。
AF	オートフォーカス	自動でピント合わせをします。
	ズーム 望遠 / 広角	レンズのズーム調整を行います。
CLOSE OPEN	アイリス 閉 / 開	レンズのオートアイリスレベルの調整を 行います。









マイクボリューム 設定時

⊲<mark>SS</mark> >

IPアドレス 表示時



WΒ

 $\leq 2$ 

2

O N

アイコン	名 称	機能
<b>WB</b>	ホワイトパランス	ホワイトバランスの調整メニューを表示し ます。再度マウスで左クリックするとホワ イトバランスの調整メニューが消えます。
AU TO	オート	自動追尾のホワイトパランスの設定になり ます。(初期設定)
Ľ	ワンプッシュ	ワンプッシュホワイトパランスの設定にな ります。マウスを左クリックすると、その ときの色温度のホワイトパランスに固定し ます。
<mark>R</mark> ⊲ <u>33</u> ≻ G ⊲ <u>55</u> ≻ B ⊲ <u>99</u> ≻	マニュアル	<b>ホワイトバランスを</b> <red><green><blue> で設定することができます。 ボリュームバー横の矢印ボタンを左クリッ クして調整してください。 <red>赤色成分の調整をします。(1~99) <green>緑色成分の調整をします。(1~99) <blue>青色成分の調整をします。(1~99)</blue></green></red></blue></green></red>
γ ∞== ⊲ ⊖ ≥	<b>ガンマ調整</b> (0~7)	ガンマ設定値(0(1.0)/1(0.9)/2(0.8)/ 3(0.7)/4(0.6)/5(0.5)/6(0.4)/7(0.3)) を切換えます。 電源投入時は、前回のセーブ内容に設定さ れています。工場出荷時は4(0.6)に設定 されています。
<u>√</u> ) ⊲ <u>ss</u> ⊳	<b>ボリューム調整</b> (0~63)	マイク端子からの音量を調整します。電源 投入時は前回のセーブ内容に設定されてい ます。マウスでこのアイコンを左クリック すると、ボリュームバーが現れます。 ボリュームバー横の矢印ボタンを左クリッ クして音量を調整してください。再度ボリ ューム調整のアイコンを左クリックすると、 ボリュームバーが消えます。 工場出荷時は50に設定されています。
IP 192 168 001 100	IP <b>アドレス</b>	IPアドレスを表示します。 マウスでこのアイコンを左クリックすると、 本機のIPアドレスが表示されます。

## 9. ネットワーク機能について

本機は、Ethernet(10BASE-T/100BASE-TX)を使用してネットワークに接続することにより、 ネットワーク上のホスト(パソコン等)から次の機能を利用できます。

- ・Webサーバ機能 Webブラウザによる準動画表示、静止画表示、遠隔操作。
- ・FTPクライアント機能 画像転送ボタンによるリモートホストへの画像ファイルの保存。
- ・FTPサーバ機能 画像ファイル転送。
- ・telnetサーバ機能 遠隔操作、状態取得。
  - [注] 本機はすべてのネットワーク装置との接続を保証するものではありません。
  - [注] 対応Webブラウザは、Internet Explorer4.0以降、Netscape 4.7以降です。 それ以外のブラウザについては、お買い上の販売店か最寄りの弊社支店、 営業所までお問い合わせください。

接続準備

本機をネットワークに接続して利用する前に、IPアドレス等ネットワークの設定をする 必要があります。

本機は、ネットワークの設定を行うために次の2種類の方法を提供しています。

- ・ネットワーク上のホストから、本機にWebブラウザで接続する。
- ・ネットワーク上のホストから、本機にtelnetで接続する。
- ここでは、Webプラウザによる設定方法について説明します。

telnetによる設定については、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

#### 設定前の準備

設定前に、本機に設定するIPアドレス、サプネットマスクを決めます。設定するIPア ドレス、サプネットマスクについては、ご使用になるネットワークの管理者にお問い 合わせください。

本機は工場出荷状態でネットワークの設定として、

IP <b>アドレス</b>	192.168.0.100
サブネットマスク	255.255.255.0
AL	

が設定されています。

ご使用になるネットワークのネットワークアドレスが192.168.0.0ではない場合、また はそのネットワーク上ですでに192.168.0.100のIPアドレスを持つホストが作動している 場合は、本機をそのネットワークに接続して設定することはできません。この場合は 本機と、本機の設定を行うホストで192.168.0.0のネットワークを構成する必要があり ます。IPアドレス192.168.0.X (Xは1~254で、100以外)、サブネットマスク 255.255.255.0を持つホストをご用意いただき、本機と接続してください。

参照 ネットワークへの接続 P.31, P.32

ネットワークへの接続

HUBを使用した接続

本機Ethernet端子(RJ-45)とHUBのポートを市販のEthernetストレートケーブル (UTPカテゴリ5)で接続します。HUBのポートはカスケードポート以外を使用してく ださい。







Ethernetクロスケーブル(付属品)

- [注] 本機はEthernet端子により他のネットワーク装置と接続された時点で、接続 された装置との間で10BASE-T/100BASE-TX、および半二重/全二重の通信条 件を自動的に調整し設定します(オートネゴシエーション)。 したがって、一部のオートネゴシエーションに対応していないネットワーク 装置とは正常に接続できないことがあります。
- ネットワークの設定
- ・本機とネットワークで接続されたホストで、Webブラウザを起動します。
   ・Webブラウザの開きたいURLを入力す
- る欄に、本機のIPアドレス、または ホストネームが割り当てられている場 合はホストネームを、[http://]に続け て入力します。例えば工場出荷状態で は、本機のIPアドレスは192.168.0.100 に設定されていますので、 http://192.168.0.100/ と入力します。
- WebブラウザにHV-800SX/8000SX/ 8500SXのページが表示されたら、
   ISET UPIのリンクをクリックします。
- ・設定状態のページが表示されますの で、設定内容を確認して「ネットワー クの設定)のリンクをクリックします。 ネットワーク設定入力のページを表示 するにはパスワードによる認証が必要 です。パスワードの入力を要求された ら、ユーザ名に[root]、パスワードに はネットワーク設定入力のページで設 定したパスワードを入力してくださ い。工場出荷状態ではパスワードは設 定してありません。その場合はパスワ ードには何も入力しないでください。 ・ネットワーク設定入力のページが表示 されたら、ご使用になるネットワーク の環境に合わせて設定値を変更しま す。なお、変更した設定値を変更前に 戻したい場合は、クリアボタンをクリ

ックしてください。



ネットワークの設定	
IP THUR	192.168.0.100
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
rootパスワード	
userバスワード	

画像転送ボタン	無効
画像転送先サーバのIPアドレス	0.0.0.0
画像転送先サーバのボート番号	21
画像転送先サーバのアカウント	anonymous
画像転送先サーバのバスワード	
バッシブモード	使用しない
保存先ディレクトリ	
画像サイズ	SXGA
画像ファイル名	img
ファイル名に連番を付加	する
連番開始番号	0
連番終了番号	999

トップへ

・全ての項目を設定したら、送信ボタンをクリックします。

「設定が保存できました。本体を再起動させてください。」と表示されたら、設定は完 了です。一旦、電源を切断してください。設定値は、次に電源を入れた時より有効と なります。

送信ボタンをクリックした時に、「設定値に誤りがあります。もう一度設定をしてく ださい。」と表示された場合は、設定値に不適切な値を入力しています。ネットワー ク設定入力のページに戻って設定しなおしてください。

参照 付録 ネットワークの設定項目 P.37

- [注] 同じIPアドレスの装置が同じネットワーク上に複数存在すると、ネットワークに障 害が発生します。IPアドレスの設定は慎重に行ってください。
- [注] 送信ボタンをクリックしてから、次の画面が表示されるまでは電源を切断しないで ください。設定値が破壊され、ネットワークから接続できなくなります。 接続できなくなった場合は、次節の「ネットワーク設定の初期化」を参照して、設 定を工場出荷状態に戻した後、再度設定してください。
- [注] 本機は一部のページで、接続されたブラウザの言語設定により日本語表示と英語表示を切換えて出力しています。上記の項目名等は、ブラウザの言語設定が日本語[ja]の場合のものです。その他の言語が設定されている場合は、英語表示となります。

ネットワーク設定の初期化

ネットワークの設定値が破壊されたり、設定値を忘れた等により、ネットワークから 接続できなくなった場合は、以下の手順にしたがって、設定を工場出荷状態に戻した 後、再度設定してください。

- ・本機がネットワークに接続されていたら、ネットワークから切り離します。
- ・電源を切った状態で、本機背面のディップスイッチ[D]キーを「1」に下げます。
- ・電源を入れ、10秒程度待ちます。
- ・電源を切り、ディップスイッチ[D]キーを「0」に戻します。
- ・再度電源を入れると、ネットワーク設定とFTPクライアント設定が工場出荷状態に戻 ります。
- [注] 初期化後はディップスイッチ[D]キーを確実に「0」に戻してください。「1」のまま ではネットワークから接続できません。
- Webサーバ機能 Webブラウザによる準動画表示、静止画表示、遠隔操作 Webブラウザより本機に接続することにより、準動画表示、静止画表示、遠隔操作を行 うことができます。Webブラウザから本機に接続するには、Webブラウザの開きたい URLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホストネームが割り当てられている場 合はホストネームを、[http://]に続けて入力します。HV-800SX/8000SX/8500SXのページ が表示されますので、そこからリンクをクリックすることにより、各機能を利用するこ とができます。
  - [注] 本体を操作して、電子拡大、画像回転、フリーズをしても、ネットワークに出力さ れる画像は影響を受けません。
  - [注] 本機は一部のページで、接続されたブラウザの言語設定により日本語表示と英語表示を切換えて出力しています。 以下の説明では、ブラウザの言語設定が日本語[ja]の場合を示します。その他の言語が設定されている場合は、英語表示となります。

#### 準動画表示

HV-800SX/8000SX/8500SXのページにあ る、[LIVE]のリンクをクリックすると、 別ウィンドウが開いて準動画のライブ 画像が表示されます。 ただし、準動画を表示するためには、 Java、JavaScriptが有効になっている必 要があります。Java、JavaScriptを使用 できない環境でお使いの場合は、 [REFRESH]のリンクをクリックしてく ださい。一定間隔で静止画を更新する ページを表示します。



準動画のページを同時に表示できるのは15クライアントまでです。それを越えて接続 すると、「アクセス人数に達しました。しばらくお待ちいただくかREFRESHをご利用 ください。」のメッセージが表示されます。

準動画のフレームレートは最大毎秒3.75フレームです。ただし、ホストの処理能力、 ネットワーク環境、接続数等により、フレームレートは変わります。

[注] 準動画を表示したままで、本機の電源を切断すると、お使いのブラウザによっては、 準動画を表示していたホストでブラウザを閉じても内部で処理が継続している場合 があります。通常この状態となっても問題はありませんが、これを何度も繰り返す とホストの作動が不安定になることがあります。その場合は、一度ホストを再起動 してください。

#### 静止画表示

HV-800SX/8000SX/8500SXのページ、準動画のページ、REFRESHのページにある [SXGA]、[VGA]、[QVGA]の各リンクをクリックすることにより、それぞれ1280× 1024、640×512、320×256サイズの静止画を表示することができます。静止画を保存 する場合は、Webブラウザの機能を利用して保存してください。

なお、HV-800SX/8000SX/8500SXのページのリンクは、静止画を同じウィンドウに表 示しますが、その他のページのリンクは別のウィンドウが開いて静止画を表示します。

#### 遠隔操作

準動画のページにある[CONTROL]のリ ンクをクリックすることにより、 CONTROLのページを表示します。 CONTROLのページでは遠隔で、照明の 変更、ズームの調整、アイリスの調整、 フォーカスの調整、カラー/白黒の切換、 ネガ/ポジの切換、アパーチャ切換、コ ントラストの切換、色調(RGB)の調整 が可能です。希望の動作のボタンをク リックしてください。なお、ズーム、 アイリス、フォーカス、色調はクリッ クするたびに一定量が変化します。



FTPクライアント機能 - 画像転送ボタンによるリモートホストへの画像ファイルの保存

操作パネルの画像転送ボタンを押すことにより、FTPクライアントの設定で設定したネットワーク上のホストに画像ファイルを保存することができます。この機能を利用する には、保存先のホストでFTPサーバが作動している必要があります。

また、本機能を利用する前に、FTPクライアントの設定を行う必要があります。

本機は、FTPクライアントの設定を行うために次の2種類の方法を提供しています。

- ・ネットワーク上のホストから、本機にWebブラウザで接続する。
- ・ネットワーク上のホストから、本機にtelnetで接続する。

ここでは、Webブラウザによる設定方法について説明します。

telnetによる設定については、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店、営業所までにお 問い合わせください。

[注] FTPサーバによっては本機能で画像を保存できない場合があります。利用できる FTPサーバについては、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店、営業所までお問 い合わせください。

#### 設定

- ・本機とネットワークで接続されたホス
   トで、Webブラウザを起動します。
- Webブラウザの開きたいURLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホストネームが割り当てられている場合はホストネームを、[http://]に続けて入力します。
- WebプラウザにHV-800SX/
   8000SX/8500SXのページが表示された
   6、[SET UP]のリンクをクリックします。
- ・設定状態のページが表示されますので、設定内容を確認して[FTPクライアントの設定]のリンクをクリックします。

設定状態

IP アドレス	192.168.0	100
サブネットマスク	255.255.2	55.0
デフォルトゲートウェ	1 0.0.00	
rootバスワード		
userバスワード	_	
エレクライアートの報		
画像転送ボタン		無効
画像転送先サーバの	DIPアドレス	0.0.0.0
画像転送先サーバ。	のボート番号	21
画像転送先サーバの	のアカウント	anonymous
画像転送先サーバの	のバスワード	
バッシブモード		使用しない
保存先ディレクトリ		
画像サイズ		SXGA
画像ファイル名		img
ファノル 々に 声楽だ	付加	する
ノアイル石に建留さ		0
連番開始番号		U

トップへ

FTPクライアント設定入力のページはパスワードによる認証が必要です。パスワード の入力を要求されたら、ユーザ名に[root]か[user]、パスワードにはネットワーク設定 入力のページで設定した、それぞれのユーザ名に対応したパスワードを入力してくだ さい。工場出荷状態ではパスワードは設定してありません。その場合はパスワードに は何も入力しないでください。

- ・FTPクライアント設定入力のページが表示されたら、保存先のホストに合わせて設定 値を変更します。なお、変更した設定値を変更前に戻したい場合は、クリアボタンを クリックしてください。
- ・全ての項目を設定したら、送信ボタンをクリックします。 「設定が保存できました。」と表示されたら、設定は完了です。 送信ボタンをクリックした時に、「設定値に誤りがあります。もう一度設定をしてく ださい。」と表示された場合は、設定値に不適切な値を入力しています。FTPクライ アント設定入力ページに戻って設定しなおしてください。

**参照** 付録 FTP**クライアントの設定項目** P.37

操作

- ・モニタで保存したい画像を確認します。
- ・操作パネルの画像転送ボタンを押します。
- ・ボタン上のLEDが点滅します。LEDが 消灯したら保存終了です。次の画像を 保存することができます。
- ・保存できなかった時には、ボタン上の LEDが点滅から点灯に変わります。設 定等を確認してください。点灯した LEDを消灯するには、もう一度画像転 送ボタンを押します。
- [注] 画像転送先サーバのIPアドレスで 設定したIPアドレスを持つホスト がネットワーク上に存在しない場 合、LEDが点滅から点灯に変わる までに90秒ほどかかります。





#### FTPサーバ機能 - 画像ファイル転送

本機とネットワークで接続されたホストで、WindowsのFTPコマンド等、汎用のFTPクラ イアントソフトを使用することにより、1280×1024(ファイル名、sxga.jpg), 640×512(同、 vga.jpg), 320×256(同、qvga.jpg)の3サイズの静止画ファイルを本機より取得することが できます。

FTPサーバ機能を利用するためには、パスワードが必要です。ユーザ名に[root]か[user]、 パスワードにはネットワークの設定で設定したそれぞれのユーザ名に対応したパスワー ドを入力してください。工場出荷状態ではパスワードは設定してありません。その場合 はパスワードには何も入力しないでください。

FTPサーバ機能を利用できるのは、同時に1クライアントまでです。

参照 付録 FTPサーバ仕様 P.38

- [注] FTPサーバは大文字と小文字を区別します。ファイル名はすべて小文字で指定して ください。
- [注] ファイルのリストで表示されるファイルサイズは目安です。保存後のファイルサイズを示すものではありません。また、ファイルの更新日時は常に2002年1月1日0時0分を示します。

#### telnetサーバ機能 - 遠隔操作、状態取得

telnetにより、本機の遠隔制御、状態取得ができます。 コマンド等の詳細は、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせ ください。 付録

#### ネットワークの設定項目

項目名	概要
IP <b>アドレス</b>	本機のIPアドレスです。 ご使用になるネットワークの管理者から割り当てられた値を指定します。 工場出荷状態では192.168.0.100に設定されています。
サプネット マスク	ネットワークアドレスとホストアドレスを分けるためのマスク値です。 IPアドレスと組み合せて本機が所属するネットワークを特定するために使用されます。 ご使用になるネットワークの管理者から割り当てられた値を指定します。 工場出荷状態では、255.255.255.0に設定されています。
デフォルト ゲートウェイ	本機をルータがあるネットワークで使用する場合、ルータのIPアドレスを指定します。 ルータのIPアドレスは、ご使用になるネットワークの管理者にお問い合わせください。 工場出荷状態では、0.0.0.0に設定されています。ルータのないネットワークで使用す る場合は、0.0.0.0に設定してください。
root パスワード	ネットワークの設定、およびtelnetを利用するためのパスワードです。 工場出荷状態では、設定されていません。 セキュリティのため、設定することをお勧めします。
user パスワード	画像転送ボタンを使用するためのFTPクライアントの設定、およびFTPサーバ機能を 利用するためのパスワードです。工場出荷状態では、設定されていません。

#### FTPクライアントの設定項目

項目名	概要
画像転送ボタン	画像転送ボタンの有効/無効を指定します。工場出荷状態では無効です。
画像転送先サーパ のIPアドレス	保存先のホストのIPアドレスを指定します。 工場出荷状態では0.0.0.0です。
画像転送先サーパ のポート番号	保存先のホストで作動しているFTPサーバが利用しているポート番号を指定します。 通常、変更する必要はありません。工場出荷状態では21です。
画像転送先サーパ のアカウント	保存先のホストに接続するためのアカウント名を指定します。 工場出荷状態ではanonymousに設定されています。
画像転送先サーパ のパスワード	上記アカウントのパスワードを指定します。 工場出荷状態では設定されていません。
パッシプモード	ファイル転送にパッシブモードを使用するか、アクティブモードを使用するかを指定 します。ファイアウォール等でボートの制限がある場合は、パッシブモードを使用し ます。パッシブモードを使用する必要があるかは、ご使用になるネットワークの管理 者にお問い合わせください。 工場出荷状態では使用しないです。
保存先 ディレクトリ	画像ファイルを保存するディレクトリを指定します。 指定したアカウントで書込み権限のあるディレクトリを指定します。 工場出荷状態では設定されていません。(ルートディレクトリが指定されています。)
画像サイズ	保存する画像のサイズをSXGA、VGA、QVGAより指定します。 画像サイズはSXGAが1280×1024、VGAが640×512、QVGAが320×256です。 工場出荷状態ではSXGAに設定されています。
画像 ファイル名	保存するファイルのファイル名を指定します。ファイル名には自動的にjpgの拡張子が付加されます。保存先に同じファイル名があると上書き保存しますので、既存のファイルと重複しないファイル名を指定してください。 工場出荷状態ではimgが設定されています。
ファイル名に 連番を付加	ファイル名に連番を付加する/しないを指定します。 連番を付加した場合は、保存するたびにimg000000.jpg、img000001.jpgのように、画 像ファイル名で指定したファイル名の後ろに連番の付いたファイル名で保存されます。 ファイル名に付ける連番は本機の電源を入れた場合、またはFTPクライアントの設定 を変更した場合は、連番開始番号で指定した値に戻ります。 工場出荷状態ではするに設定されています。
連番開始番号	ファイル名に連番を付加する場合の連番の開始番号を指定します。 工場出荷状態では0が設定されています。
連番終了番号	ファイル名に連番を付加する場合の連番の終了番号を指定します。 連番が終了番号に達した場合には、連番は連番開始番号に戻ります。この時、すでに その番号で保存したファイルがあると上書き保存しますので、終了番号は大きめの値 を指定することをお勧めします。 工場出荷状態では999が設定されています。

FTP**サーバ仕様** 

ポート: 21番 接続タイムアウト: 15分 同時接続数: 1

対応コマンド

コマンド	動作	応答
USER	ユーザ名入力	331, 500, 530
PASS	パスワード入力	230, 500, 503, 530
PORT	データポート番号通知	200, 500
TYPE	ファイルタイプ切換	200
PWD(XPWD)	カレントディレクトリ表示	257
RETR	ファイル取得	150, 226, 510, 552, 550
PASV	パッシブモード有効	227, 510
LIST(NLST)	ファイルリスト取得	150, 226, 510
NOOP	何もしない	200
QUIT	終了(切断)	221

応答メッセージ

150 File status OK; About to open data connection.
200 Command OK.
220 FTP server ready.
221 Goodbye.
226 Closing data connection.
227 Entering Passive Mode <ipアドレス, port番号=""></ipアドレス,>
230 User logged in.
257 "/" is current directory.
331 User name OK. Need password.
500 Command not understood.
502 Command not implemented.
503 Login with USER first.
510 port open fails.
530 Not logged in.
530 Already logged in.
550 < <b>ファイル名</b> >: No such file.
552 Requested file action aborted.

[注] TYPEコマンドでファイルタイプをASCIIに変更しても、ファイルはBinaryモードで 送信されます。

### 10. RS-232C について

RS-232C端子 [RS-232C]をパソコンに接続することにより、本機をパソコン側から制 御することができます。

#### セットアップの方法

- (1) 本機とパソコン間をRS-232Cケーブルで接続してください。
  - [注] 市販のRS-232Cケーブルを使用する場合は、下の結線になっていることを確認して からお使いください。
  - [注] 本機およびパソコンを保護するため、接続するときは必ずすべての機器の電源スイ ッチをOFFにしてください。
- (2) パソコンを起動してRS-232Cの通信方式を本機の通信方式と同じになるように設定して ください。

[注] RS-232C通信方式の設定は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

- (3) パソコンより本機を動作させるプログラムを起動します。
- (4) RS-232C制御が開始します。

[注] 通信制御をするときは、必ず上記の順序でセットしてください。

#### 接続ケーブルの結線方法

本機側 (DSUB-9P) パソコン側 (DSUB-9P)



#### 通信コマンドー覧表

動作	コマンド	パラメータ	データ	備考
オートフォーカス	AF	0		ワンショットオートフォーカスをする コマンドです。
フォーカス 調節	FO	+ (NEAR) - (FAR) <b>0</b> (STOP)		フォーカス調節をするコマンドです。
ズーム調節	ZO	+ (TELE) - (WIDE) 0 (STOP)		ズームを調節するコマンドです。
アイリス調節	IR	+ (OPEN) - (CLOSE) 0 (STOP) 1 (AUTO)		アイリス調節をするコマンドです。
照明切換	PL	0 (OFF) 1 (BASE) 2 (UPPER)		照明装置の切換えをするコマンドです。
入力切換	AV	<b>0</b> (MAIN) <b>1</b> (RGB1) <b>2</b> (RGB2)		入力系統の切換えをするコマンドです。
ポジ / ネガ 反転	NP	0 (POSI) 1 (NEGA)		ポジ / ネガ反転をするコマンドです。
カラー / 白黒 切換	СВ	0 (COLOR) 1 (B&W)		カラー / 白黒切換えをするコマンドです。
ビデオポイン ター表示	PO	0 (OFF) 1 (ON)		ビデオポインターの表示をON / OFFする コマンドです。
拡大画像移動	PM	0(STOP) 1() 2() 3() 4()		<ul> <li>・ビデオポインター表示がONの時</li> <li>ビデオポインターが移動します。</li> <li>・画像拡大がONの時</li> <li>拡大画像が移動します。</li> <li>1:右側に移動</li> <li>2:左側に移動</li> <li>3:上側に移動</li> <li>4:下側に移動</li> </ul>
画像拡大	MA	0 (OFF) 1 (ON)		画像を拡大するコマンドです。ビデオポ インターの表示位置を中心としたエリア を2倍に拡大します。
フリーズ	FZ	0 (OFF) 1 (ON)		映像を静止させるコマンドです。
ローカル ロックアウト	LL	0 (OFF) 1 (ON)		フロント操作パネルのスイッチおよびリ モコンを無効にするコマンドです。

動作	コマンド	パラメータ	データ	備考
ガンマ切換	GM	0 (1.0) 1 (0.9) 2 (0.8) 3 (0.7) 4 (0.6) 5 (0.5) 6 (0.4) 7 (0.3)		映像のガンマ設定値を切換えるコマンド です。
画像回転	RO	0 (OFF) 1 (90 °) 2 (180 °) 3 (270 °)		映像を回転させるコマンドです。
アパーチャ 切換	AP	0 (OFF) 1 (ON)		映像のメリハリ(エッジ強調)を切換え るコマンドです。
ホワイト パランス切換	AW	0 (OFF) 1 (AUTO) 2 (ONE-PUSH)		ホワイトバランスのモードを切換える コマンドです。
コントラスト 切換	СТ	0 (OFF) 1 (ON)		コントラストの設定を切換えるコマンド です。
デフォルト	DF	0		初期設定の状態に戻すコマンドです。
ステータス 要求	QS	0 2		機器の状態を問い合わせるコマンドです。
ROM <b>バージョン</b>	QR	0		ROM <b>バージョンを参照するコマンドです。</b>
応答データ 選択 1	SA	0 (OFF) 1 (ON)		各操作コマンドに対する応答の有無を選 択するコマンドです。 デフォルトはONです。
応答データ 選択 2	SC	0 (OFF) 1 (ON)		応答データの終わりにCR[0Dh]をつけ るコマンドです。デフォルトはOFFです。

[注] データ中の「」の部分は、SPACE [20H]を2回送信してください。

#### データフォーマット仕様

このコマンドは1コマンド/1パケットの形態で行います。1つの処理を行わない限り次の コマンドは受け付けません。

- ・通信コマンドは必ずSTX (Start of Text) で始まり、ETX (End of Text) で終わります。
- ・通信フォーマットの形式やコマンド名が間違っていると本機からNAK (異常受信: Negative Acknowledge) が送られ、正常応答しません。
- ・通信フォーマットが正しく送られると本機からACK (正常受信:Acknowledge) が送ら れます。

操作コマンド(パソコン 本機)

各操作コマンドはすべてASCIIコードで行い、下記のように7バイトを1セットとして送 信します。

(パソコン)	S T X	  עדב 	・ パラ メータ	 データ	P T X
--------	-------------	--------------	----------------	---------	-------

(本体)

ACK 応答データフォーマット(本機 パソコン)

応答データはすべてASCIIコードにて送信し、操作コマンド一覧表のパラメー タに対応しています。

#### ・ステータス要求(パラメータ0)

S T X	照明切換	入力切換	ポジ / ネガ	カラー /白黒	ポインター 表示	画像 拡大	フリーズ	ローカル ロックアウト	E T X
-------------	------	------	------------	------------	-------------	----------	------	----------------	-------------

#### ・ステータス要求(パラメータ2)

S T X	解像度 選択	切換	画像回転	アパーチャ 切換	ホワイト バランス 切換	コント ラスト 切換	30H	30H	E T X
-------------	-----------	----	------	-------------	--------------------	------------------	-----	-----	-------------

・ROMバージョン

S T X	V 56H	Н 48Н	G 47H	* *H	* *H	* *H	E T X
└_ バージョン ┘┘							

#### 通信仕様

#### ・全二重調歩同期方式

・スタートビット	:1ビット
・データビット	: 8 ビット
・ストップビット	: 1 ビット
・パリティピット	: なし

- ・Xパラメータ :なし
- ・ボーレイト(通信速度) :9600bps

#### 接続について

RS-232Cケーブルが本機とパソコンに正しく接続されていない場合には無応答になります。 RS-232Cケーブルは正しく接続し、コネクタ止めネジで確実に固定してから動作させてく ださい。

# 11. 故障かな?と思ったら

現象	この点を確認してください
映像が出ない	<ul> <li>・ 正しくケーブルが接続されていますか。</li> <li>・ 電源プラグが壁側コンセントから外れていませんか。</li> <li>・ 電源コードが本機の電源受け口から外れていませんか。</li> <li>・ 電源スイッチが入っていますか。</li> <li>・ ズームが望遠になって映している資料の白い部分(または黒い部分)だけを見ていませんか。</li> <li>・ 電源スイッチをOFFにした直後にONした場合は、機器が作動しないことがあります。電源OFF後、数秒おいてから電源スイッチをONにしてください。</li> </ul>
画像のピントが合わ ない	<ul> <li>・原稿(被写体)がレンズに近づきすぎ、ステージ面から10cm以上の高さになっていませんか。</li> <li>・広角(ワイド側)でピントを合わせたのち、ズームを望遠側にしていませんか。</li> <li>ピントは望遠最大の所で合わせてください。</li> <li>・オートフォーカスの場合、ピントが合わせにくい場合があります。</li> </ul>
照明ボタンを押しても すぐに点灯しない	<ul> <li>ランプ保護のため、約2秒間予熱をした後点灯させています。</li> <li>故障ではありません。</li> </ul>
映像が暗すぎる	<ul> <li>・照明が不足していませんか。フロントパネルの[UPPER] ボタンまたはリモコンの[ランプ] (LAMP)ボタンを押してランプを点灯してください。</li> <li>・オートアイリスレベルが「クローズ」側ではありませんか。 操作パネルの[オープン] ボタンまたはリモコンの[アイリスオープン] (IRIS OPEN)ボタンを押してください。</li> </ul>
映像に編模様が出る	<ul> <li>・印刷物の網点とテレビの走査線またはCCDの画素の干渉編ではありませんか。</li> <li>映る範囲を変えると軽減される場合があります。</li> <li>・液晶プロジェクターでは画面に縦縞が現れることがありますが、プロジェクター側のドットクロック周波数をマニュアル調整することで軽減することができます。(P.17参照)</li> </ul>
輝度階調が合わない	・ガンマ設定の切換えを行うと軽減される場合があります。

以上のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社 支店・営業所までご相談ください。

#### 照明ランプ(蛍光ランプ)について

照明ランプ (蛍光ランプ) は消耗品ですので、チラツキだしたり暗くなったときは取り 換えてください。

[注] ランプの交換は、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店、営業所までご相談くだ さい。

# 12. 仕様

総合仕様

項目		内容	
電源	AC100-240V 50Hz/60H	lz	
消費電力	60 <b>W</b>		
外形寸法	幅533mm 奥行449mm	高さ185mm(収納時)	
	幅766mm 奥行449mm	高さ628mm(セットアップ時)	
質量	10.5kg <b>(本体のみ)</b>		
入力選択	本体 / 外部2系統		
出力端子	RGB <b>出力</b>	ミニDSUB 15Pコネクタ メス	×1
	コンポジットビデオ出力	RCAピンジャック/75 不平衡(NTSC/PAL)	×1
	S <b>ビデオ出</b> 力	ミニDIN 4Pコネクタ/75 不平衡(NTSC/PAL)	×1
	音声出力(ステレオ)	RCAピンジャック / 適合インピーダンス10k 以上 10dB	×1組
	LCD <b>モニター出力端子</b>	ミニDIN 9Pコネクタ メス	×1
入力端子	RGB <b>入力</b>	ミニDSUB 15Pコネクタ メス	×2
	音声入力(ステレオ)	500mV (rms) <b>インピーダンス</b> 47k 以上	×2
		3.5mm <b>ステレオミニジャック</b>	
	マイク入力(モノラル)	6.3mm <b>ジャック / 適合インピーダンス</b> 600 -65dB	×1
外部制御端子	RS-232C	DSUB 9P <b>コネクタ オス</b>	×1
	マウス	ミニDIN 6Pコネクタ メス	×1
	USB	タイプB レセプタクル	×1
	Ethernet	8芯モジュラ式 (RJ-45)	×1

#### ネットワーク仕様

対応ブラウザ		Internet Explorer 4.0以降、Netscape Navigator 4.7以降							
画像圧縮方式		JPEG							
画質									
動画表示	解像度	640 × 512							
	フレームレート	<b>最大</b> 3.75 <b>フレーム/秒</b>							
静止画表示	解像度	1280 × 1024, 640 × 512, 320 × 256							
本体リモート	操作	照明、ズーム、フォーカス、アイリス、カラー/白黒、							
		<b>ポジ/ネガ、コントラスト、アパーチャ - 切換、</b> RGB							
物理インター	規格	10Base-T/100Base-TX Ethernet × 1							
フェース	コネクタ	8 <b>芯モジュラ式(</b> RJ-45)							
外部制御端子		IP、ARP、TCP、UDP、ICMP、HTTP、FTP、telnet							

本体カメラ部仕様

月	内谷
撮像レンズ	f=7.2mm~72mm(10倍ズーム) F2.8
撮像速度	7.5 <b>フレーム / 秒</b>
撮像範囲	<b>最大 横</b> 362mm <b>縦</b> 290mm
	<b>最小 横</b> 40mm <b>縦</b> 32mm
ピント調節可能範囲	<b>ステージ面~ステージ面上</b> 100mm
ズーム	電動(倍速機能付)
フォーカス	AF / <b>電動 / マニュアル</b>
アイリス	自動(レベル調節可能)
撮像素子	1/2型 CCD
総画素数	水平1434 垂直1050・・・・・約150万画素
有効画素数	<b>水平</b> 1280 垂直1024
同期方式	内部
解像度	アナログRGB出力 水平800TV本以上 垂直800TV本以上(SXGA出力時)
アナロクRGB型刀	SXGA 水平周波数63.981kHz 垂直周波数60.020Hz (1280×1024@60Hz) VESA準拠 XGA 水平周波数48.363kHz 垂直周波数60.004Hz (1024×768@60Hz) VESA準拠
コンポジットビデオ出力	NTSC / PAL準拠
S映像出力	NTSC / PAL準拠
ホワイトバランス	フルオート / ワンプッシュ / マニュアル
ポジ / ネガ反転	可能
カラー / 白黒切換	可能
画像回転	可能
コントラスト	可能
解像度変換	可能(SXGA/XGA)
ガンマ切換	可能(1.0/0.9/0.8/0.7/0.6/0.5/0.4/0.3)
アパーチャ切換	可能
ビデオ出力切換	可能(NTSC/PAL)
フリーズ	可能
電子画像拡大	可能(2倍、スクロール可能)
ポインター	マウスで制御可能(色選択可能)

#### 照明装置

項目	内	容
資料照明	高周波点灯方式、3波長蛍光ランプ	6W(型名:FHL6EX-N)
ベース照明	高周波点灯方式、3波長蛍光ランプ	<b>エリアサイズ横</b> 296mm <b>縦</b> 216mm

#### 付属品

名称	数量						
<b>電源コード (</b> 2.5m)							
ビデオ/オーディオケーブル(2m)							
スクロールマウス							
赤外線ワイヤレスリモコン(RCW-632)							
リモコン和文操作パネル							
<b>単</b> 4 <b>形乾電池</b>							
LCD <b>モニター接続ケーブル</b>							
VGA <b>ケーブル(</b> DSUB 15P <b>コネクタ)</b>							
パソコンリンクソフト「Image Mate」							
USB <b>ケーブル</b>							
Ethernetクロスケーブル ( UTP category 5 cross cable )							
HV-800SX <b>取扱説明書</b>							
HV-800SX <b>保証書</b>							

#### 別売りオプション

- ・5型TFT液晶カラーモニターキット(LM-5011N)
- ・LCDモニター取付金具(MS-500)
- ・アクセサリーレンズ (ICL-430)
- [注] RCAピンはEIAJ RC-6703準拠のピンプラグを使用してください。

[注] 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

#### 商標について

VESAは、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

VGA, SVGA, XGA, SXGA は International Business Machines Corporation の商標または 登録商標です。

ELMO、VISUAL PRESENTER / ビジュアルプレゼンター、FOCUSFREEは、 株式会社エルモ社の登録商標です。

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

Windows の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。

Netscape は、Netscape Communications Corporation の米国及びその他の国における 商標または登録商標です。

その他の社名および商標名等は各社の商標または登録商標です。

ご注意

スライド・書籍・写真等は個人で楽しむほかは、著 作権法上、権利者に無断で録画できませんのでご注 意ください。

この装置は、商工業地域で使用されるべき情報装置 です。住宅地、またはその隣接した地域で使用する と、ラジオ、テレビジョン受信機等に、受信障害を 与えることがあります。

補修用性能部品について 当社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を 維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後 8年間保有しています。この部品保有期間を修理可 能の期間とさせていただきます。

*E[M0*® 株式会社エルモ社

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本 社	名	古	屋	市	瑞	穂	区	明	前	町	6	番	1	4	号	7	<b>(</b> 052)811-5131	<b>〒</b> 467-8567
東京支店	東	京	都	港	X	Ξ	Ħ	3	Т	日	7	番	1	6	号	7	(03)3453-6471	〒108-0073
名古屋支店 大 阪 支 店	名大	古 阪	屋市	市 中	瑞 央	槵 区	区東	明高	前近	町 管 柞	6 喬	番 2	1 番	4 4	号号	7	(052)824-1571 (06)6942-3221	$\pm 467 - 8567$ $\pm 540 - 0039$
九 州 支 店 北海道営業所	福札	岡市幌	博 多 市 中	,区7 • 央	令泉 区	町 2 北 4	?番 1 条	8 号 西	4   1 5	朝日 一丁	プ 目	ラサ 1 i	"祇 番 4	園 2 4 0	2階 号	7	(092)281-4131 (011)631-8636	<b>〒</b> 812-0039 <b>〒</b> 060-0004
仙台営業所	仙	台市	青葉	区中	中央4	ŢΕ	110	番1	4号	I		トセ	-	フヒ	シル	7	(022)266-3255	<b>〒</b> 980-0021
ム 島 宮 兼 所	14	局「	η H	× N	小	ալ է	)畨	8	庁	厶	、局	F	N	ナ	Т	7	(082)248-4800	⊤ <i>1</i> 30-0041



URL:http://www.elmo.co.jp

6X1VHGJ01